



平成24年2月10日

各位

上場会社名 株式会社 名村造船所
 代表者 代表取締役社長 名村 建介
 (コード番号 7014)
 問合せ先責任者 取締役専務執行役員社長補佐 井関 延行
 (TEL 06-6543-3561)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年5月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	130,000	5,000	5,100	2,900	60.10
今回修正予想(B)	120,000	10,500	10,000	4,700	97.38
増減額(B-A)	△10,000	5,500	4,900	1,800	
増減率(%)	△7.7	110.0	96.1	62.1	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	136,034	6,610	6,041	2,273	47.10

平成24年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	111,000	3,400	3,500	2,000	41.42
今回修正予想(B)	105,000	8,000	8,100	3,700	76.61
増減額(B-A)	△6,000	4,600	4,600	1,700	
増減率(%)	△5.4	135.3	131.4	85.0	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	115,788	7,956	8,220	4,605	95.38

修正の理由

平成24年3月期通期業績予想修正の主たる理由は、連結財務諸表提出会社(当社)における売上高の下方修正、利益の上方修正であります。

売上面につきましては、工事進行基準を適用しておりますが、新造船事業を取巻く厳しい環境の早期回復は期待できないと判断し、受注残存期間を延伸するために発注者殿の同意を得て既契約船の納期繰延などの操業調整を行い、当期の売上計上対象船の工事進捗率を期初計画よりも低下させたことや超円高の影響等により、前回発表の通期売上高予想から下方修正を行うものであります。

損益面につきましては、開発・設計から製造にいたる全プロセスを徹底的に見直したことで受注から竣工までのリードタイムを短縮することが可能となったことや操業調整により、長納期船の受注を急がず市場環境に柔軟に対応する営業活動へ転換したことから、新規受注に伴う多額の工事損失引当金が減少したことや、グループを挙げた構造改革により全事業部門のコスト削減が着実に成果を見せたこと等から営業利益および経常利益の大幅な改善が見込まれております。その結果、連結財務諸表提出会社(当社)において「その他有価証券」に区分される保有有価証券のうち、時価が著しく下落しその回復可能性が認められないものについて投資有価証券評価損を特別損失として計上いたしましたものの、前回発表しております通期の営業利益、経常利益、当期純利益予想の大幅な上方修正を行うものであります。

なお、四半期における有価証券の評価方法は、洗替え方式を採用しており、そのため、決算期末の時価により、特別損失の計上額が変動する場合もしくは特別損失を計上しない場合があります。

上記予想は本資料の発表日現在において、入手可能な情報に基づき作成したものであり、経済情勢・為替相場変動によるリスク等不確定要因や今後の新造船の受注状況により、実際の業績は記載の予想数値と異なる可能性があります。

以上